

那賀川流域 地域ワーキング検討会

設立趣旨

那賀川流域では古くから、那賀川がもたらす恵みを活かした農林漁業が営まれ、地域の暮らしや文化を支えてきました。また、那賀川の豊かな自然や四季折々に変化する景観は、ふるさとの原風景として地域の人々の心の拠りどころとして親しまれてきました。

アユがのぼり、コウノトリやナベヅルが飛来する那賀川流域の自然をより良い状態で次世代に引き継ぐことは、今を生きる私たちの責務と言えます。

私たちは、那賀川流域の自然の豊かさを象徴する生きものを地域共有の財産として再認識するとともに、人と自然のふれあいをはじめ、農業や観光を通じた地域経済の活性化、教育での活用などの様々な地域づくりの場面を通じて、身近な生きものの存在や、生きものの命を育む豊かな自然を活かして地域の魅力や価値を引き出し、高めていく工夫が求められています。

そこで今回、取組の趣旨に賛同する流域の多様な主体との連携・協働を進め、那賀川の自然や生きものと共生し、自然の恵みに支えられた、那賀川ならではの地域活性化を目的として、「那賀川流域 地域ワーキング検討会」を設立します。

令和7年5月22日